

生後2か月から

ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチンのお知らせ



下記の対象者に限り、無料で接種することができます。

予診票をなくされた方は、再発行をしますので窓口又はお電話にてお問い合わせください。

接種対象者

生後2か月～5歳未満の乳幼児

接種場所

指定の医療機関（裏面参照）

接種間隔

☆ヒブワクチンの接種スケジュール☆

接種開始年齢	接種回数・間隔	使用する接種券
生後2か月から 7か月に至るまで		初回1～3回目、 追加
生後7か月至った日の翌日から 1歳に至るまで		初回2～3回目、 追加
1歳に至った日の翌日から 5歳に至るまで		追加

※医師が必要と認めた場合は3週間以上の間隔で接種できます。

☆小児用肺炎球菌ワクチンの接種スケジュール☆

接種開始年齢	接種回数・間隔	使用する接種券
生後2か月から 7か月に至るまで		初回1～3回目、 追加
生後7か月至った日の翌日から 1歳に至るまで		初回2～3回目、 追加
1歳に至った日の翌日から 2歳に至るまで		初回3回目、 追加
2歳に至った日の翌日から 5歳に至るまで		追加

ヒブ(Hib)ってどんな病気？

ヒブはヘモフィルスインフルエンザ菌b型という細菌による感染症です。
名前は似ていますが、主に冬場に流行するインフルエンザのウイルスとは全く別のものです。
せきやくしゃみにより感染し、そのほとんどは症状を起こすことはありませんが、一部の人で菌が血液中に入り込み、髄膜炎や肺炎などの全身症状や、中耳炎、副鼻腔炎、気管支炎などを起こします。
乳児期に感染しても抗体（免疫）ができないので、繰り返し感染することがあります。
年間 600 人くらいの子どもがヒブ髄膜炎にかかっており、約5%が死亡し、約 25%に発達障害や聴力障害、てんかんなどの後遺症が残ります。
生後3か月から5歳未満（特に2歳未満）にかかりやすいので注意が必要です。

小児用肺炎球菌ってどんな病気？

細菌による感染症です。
せきやくしゃみなどにより感染し、多くの子どもがのどや鼻に保菌しています。体力や抵抗力が落ちたときなどに、菌が体内に入り込んで、年間 200 人くらいが細菌性髄膜炎を発症し、その他に菌血症、肺炎、副鼻腔炎、中耳炎といった病気を起こすこともあります。
肺炎球菌性の髄膜炎になった人のうち、約 40%の子どもが水頭症、南朝、発育障害などの後遺症が残ったり死亡したりしています。
生後3か月から5歳未満にかかりやすいので注意が必要です。

副反応について

◎**主な副反応**（※一時的なもので数日で焼失します）

- 注射部位にみられる症状**：・発赤 ・硬結（硬くなること） ・腫脹（腫れ） ・疼痛
- 全身にみられる症状**：・発熱（37.5℃以上）・不機嫌・異常号泣 ・下痢、嘔吐・食欲減退など

◎**重大な副反応**

- 1) ショック、アナフィラキシー様症状 ※接種後 30 分以内に起こる激しい全身反応。蕁麻疹、呼吸困難、血管浮腫等
- 2) 血小板減少性紫斑病
- 3) けいれん

☆ヒブ・小児用肺炎球菌予防接種は、B 型肝炎予防接種等と同時接種が可能です。

詳しくは接種を希望される医療機関へお問い合わせください。



予防接種不適当者・予防接種要注意者



接種を受けることができない人	接種を受ける際に注意が必要な人
① 明らかに発熱（37.5℃以上）している者 ② 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな者 ③ 当該疾病に係る予防接種の接種液の成分によって、アナフィラキシーを呈したことが明らかな者 ④ その他、医師が不適当な状態と判断した場合	① 心臓病、腎臓病、肝臓病、血液の病気や発育障害などの基礎疾患のある者 ② 予防接種で、接種後2日以内に発熱のみられた者及び全身性発疹等のアレルギーを疑う症状を呈したことがある者 ③ 接種しようとする接種液の成分に対して、アレルギーを呈するおそれのある者 ④ 過去にけいれん（ひきつけ）を起こした者 ⑤ 過去に免疫不全の診断がなされている者及び近親者に先天性免疫不全症の者がいる者

予防接種を受けに行く前に確認を

- ① **お子さんの体調はよいですか。**当日は、朝からお子さんの状態をよく観察し、普段と変わったところがないことを確認しましょう。
- ② この**通知書を読みましたか？**必要性、効果及び副反応などを理解していますか。
- ③ **母子手帳**は持ちましたか。
- ④ **予診票の記入**はすみしましたか。

接種を受けた後の注意事項

- ① 予防接種を受けた後30分後は、急な副反応がおこることがあります。医療機関で様子を観察しましょう。
- ② 予防接種した当日は入浴は差し支えありません。注射部位は清潔に保ち、強くこすったり、激しい運動をすることはやめましょう。
- ③ 気になる症状がみられた場合は、接種医に相談してください。
- ④ 当日は激しい運動は避けましょう。

健康被害救済制度について

予防接種法に基づく定期の予防接種を、本町が契約している医療機関において接種し、万が一健康被害が生じ、その健康被害が予防接種を受けたことによるものであると認められた場合は、救済を受けることになります。



★主な接種医療機関一覧★

※ワクチンの準備がありますので、必ず予約をしてから受診してください。

医療機関名	住所	電話番号
みんなの診療所	龍郷町中勝字松下 476-1	62-5010
鹿児島県立大島病院	名瀬真名津町18-1	52-3611
政小児科内科医院	名瀬柳町4-43	52-0017
奄美中央病院	名瀬長浜町12-24	52-6565
ファミリークリニックネリヤ	名瀬和光町31-14	57-7177
むかいクリニック	名瀬小浜町24-10	55-1777
かずや内科	名瀬平松町532	53-6020
朝沼クリニック	名瀬石橋町7-1	55-1555
つばたクリニック ※肺炎球菌のみ実施	名瀬久里町9-2	57-7771
ファミリークリニックネリヤ	名瀬和光町31-14	57-7177
記念クリニック	奄美市笠利町節田1450-1	55-2271
笠利病院	奄美市笠利町中金久120	55-2222
他の医療機関等で接種を希望する場合は、役場子ども子育て応援課までお問い合わせ下さい。		

お問い合わせ先：龍郷町役場 子ども子育て応援課 69-4555（予防接種係）

